



【受講者の一言感想】編 紹介 (当日回収分のみ)

第7回 テーマ:「人工知能(AI)によって大変革する 社会における植物科学の挑戦」

講師: 長浜バイオ大学学長&京都高齢者大学校長 蔡晃植 先生

- 蔡先生の講義はほんとに面白い。去年も面白かったので今日は何が何でも出席したかった。やはり、内容も高度なのに分かりやすかった。AIは素晴らしいが、取り扱い方、入力の方により恐ろしい結果になる。イノベーションはすごいが、人間の精神はどうなるのだろうか。私が若ければバイオ大学に入りたい。(女性77歳)
- AIが暮らしの中であたり前になってきたら、人間性や価値観はどうなるのかということは、よく言われます。私は、新しい時代にふさわしい精神性がつくられていくのでは、、と思います。これまでのような負の過ちを繰り返さないための歴史教育・歴史学習と政治経済を科学として学ぶこと、自由と平等の人権感覚の確立、社会性を身に着けることが求められると思います。でも、今の状況の中では、その見通しを持つことは難しいと思います。(女性69歳)
- 遺伝子組み換えや ips 細胞の話など、興味深く聴かせていただきました。デザイナーベビーが作られたら、どれが、どの様な影響が現れるのかなど怖いと思います。マンモスの復活位ならいいのですが、、。サイエンスイノベーションで、今後、大きな社会変化が起こっていきますが、それに対応していかないといけないんですね。バイオ大学で学ぶ息子がしっかりとした能力を身につけてほしいと思います。



(女性54歳)

- はじめは「へえーっ!?!」「へえーっ!?!」と驚いたり、笑ったりして聞いていましたが、だんだん「ええー!!!」「ハアアアアアア!!!」なんと子供の頃想像していた以上の科学の進化に、恐いような気持ちになってきました。後戻りはできませんが、この加速度的な進化についていける自信がありません。中身の濃い講義でしたが、楽しい語り口で、つつい引き込まれました。(女性65歳)
- 遺伝子組換、ゲノム編集、、正しく理解して、利用しないと怖い世界になってしまいそうです。生命倫理、しっかり考えなくてはいけないと感じました。先生のお話は、いつも楽しく、今回もあっという間でした。ありがとうございました。(先生のお話を聞いて子どもはバイオ大学の受験を決めたようです。)(女性48歳)



- とても楽しみに聞かせて頂きました。ありがとうございました。遺伝子組み換えはとても興味深く、目からウロコです。もっとお話を聞かせていただきたいと思いました。猿の話など気が付かないことが沢山あり、生き物にもっと観察していきたいと思いました。ありがとうございました。(女性57歳)
- バイオサイエンスの歴史、育種、遺伝子組替、とても興味深く、また大変なおどろきです。AIとつき合う為には、大変な努力が必要と思いました。(男性69歳)
- そんな(社会で生きる)とき、私は何をしたいかなと思いながら講座をおききました。音楽さんまい、温泉行き、本をいっぱい読む、それで楽しくなるかしら と思います。(女性80歳)
- さすが、長浜バイオ大の学長の蔡先生。人工知能という難しい講義の2時間があっという間に過ぎてしまいました。もっともっと受けたい授業でした。これからの世の中、どうなっていくのでしょうか?すばらしいような、怖いような気が致します。今の若い人達にもっともっとAIについて学んでほしいですね。(女性78歳)



- すごいお話を聞いた。時代が変わるというのは本当だ。そのことをすぐ、早く、理解しよう。自分の生き方をはじめから考え直すことだ。500年前にトマス・モアは、ユートピアを書いた。今から変わる時代を、戦争でなく、話し合いと学び合いで生き直す生き方に変えよう。新しいユートピアの時代を創ることだ。価値観を変える生き方、これは、夢がもてるぞ。全人類が共通語をもてる。貧

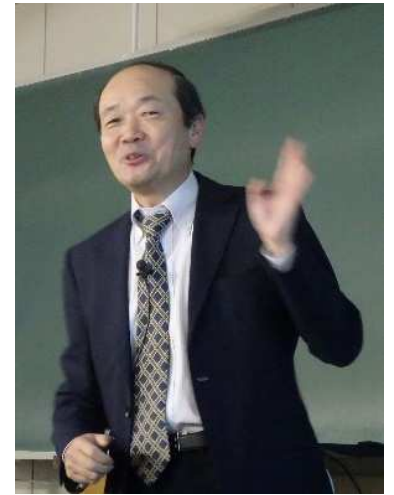
困のない時代を創りたい。(男性87歳)

- 先生の話は、とても面白いです。でも人間はダメになるような気がするのですが。(女性67歳)
- 人口知能の件、おもしろく、目をギラギラさせて聞き入りました。おもしろく楽しかったです。(男性76歳)
- 大変興味深い話でした。AIを組み込んだ兵器など、恐ろしいと思う。(男性69歳)
- イヤー驚きました。ここまで進化しているAIの実際が良く分かりました。「未恐ろしい」と考えるのではなく、率直に受け入れる意識の変革が必要な時代に生きている事を実感しています。(男性73歳)
- 息子から蔡先生の事は、よく聞いていました。とても優秀で楽しい先生と聞いていたので、とても楽しみでした。今日、息子にこれから蔡先生の講座がある!!とLineしましたら、「目立たない様に、うしろの席に座るように」と指示がありました(笑)。蔡先生の話はとても面白いし、わかりやすい。ゲノム編集の話には、ゾッ



としました。「マンモファント」も個人的には可哀想に感じました。サイエンスイノベーションの話は、良い面もありますが、恐怖も感じました。(女性)

- 植物における遺伝子組換えを理解させてもらえました。その事を通じて人間を含む動物の遺伝子構成の重要性が認識できました。更にゲノム編集を経てAIについても少し理解できました。以上等を通じて、今後の人生の有り方の反省を感じました。(男性76歳)
- 遺伝子の組み換え、ゲノム編集による遺伝子組み換え、マンモス復活、人間ロボット、AIの話など盛りだくさんでとても楽しかったです。(女性70歳)
- 介護や看護職員が著しく不足している今日ですが、近い将来迎える超高齢社会においては、介護等にAIをフルに活用すべきだと強く感じました。(男性74歳)
- 今までで一番楽しい講座でした。「バイオの世界」は、今年だけにしようかなと思っていましたが、考え直すかも。もっともっと、お話を聞きたいです。(女性71歳)
- 遺伝子組替、ゲノム編集など、わかりやすく、とても驚きの一言でした。AIの話は、衝撃！ 私も、しっかり適応できるようにしたいです。(女性51歳)



- 小麦の北限が長浜と言われましたが本当ですか？
- ゲノム編集の説明は、勉強になりました。次年度に期待。
- 恐竜の骨から細胞、遺伝子を採取できないのですか？
- AIの話も楽しかったです、が、私達は、この先どう生きればよいのでしょうか？(男性68歳)

■ ひとむかし前、バイオサイエンスがはやりだし、遺伝子組み換えができた頃、ワイドショーなどでは、倫理的にどうなるかと、問題視されていたが、現在は、もうそれどころではない世界があるのだなあと、恐ろしくなりました。AIの世界も、人間には及ばない進化を遂げていておどろきました。では、今後、人間は何をしていけば良いのでしょうか。考えさせられました。(女性52歳)

- サイエンスイノベーション、AIの進歩、ものすごく…とてもついていけそうもない。…興味があるが…日本がAIで遅れているというのは意外で心配。(男性63歳)

.....

【今回のバイオ・カフェ】

■今回は、時間の関係上、先に質問を書いていただく時間はなかったのですが、講義後、引き続き、希望者は、バイオカフェに以降…約30名。その中で自由に質問をだしていただきながら、約1時間近く、蔡学長と活発に、楽しくトークしていただきました。いつもながらバイオの疑問も肴にして温かいカフェラテを飲みながら、笑いあり、刺激ありのバイオ談話で充実した時間を過ごしました。



